

要請番号 (JL04824B15)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ブータン	H113 作業療法士		個別	新規	2年	・2025/1・2025/2・ 2025/3・2026/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

保健省

2) 配属機関名 (日本語)

ゲルツェン・ジツェン・ペマ母子病院小児科

3) 任地 (ティンブー県ティンブー市) JICA事務所の所在地 (ティンブー市)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (徒歩で約0.0時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

配属先は、国内最大の総合病院であるジグミ・ドルジ・ワンチュク国立病院(JDWRH)内に2024年に建設された小児専用の新病棟となる。病棟内には手術室、PICU、NICU、リハビリルームなどを集約し、小児専用の救急外来も新たに設置された。病院全体の年間予算は約2億円。勤務は週6日、時間は9時-15時(土曜は9時-13時)である。2024年8月現在、PICUで看護師隊員が活動中である。ブータンの保健医療分野では、JICA技術協力プロジェクト「医学教育の質の強化プロジェクト」(2020年-2025年)を実施中。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ブータン国内には作業療法士が10名しかおらず人材不足が深刻な状況である。配属先には、その内の1名が所属しているが小児専門でない為、正しい専門知識や経験がない中で対応にあたっており、質の高いサービスを提供できていない。このような状況下において、ブータン国内では小児専門の作業療法の技術・知識の向上が喫緊の課題となっており、JICA海外協力隊のサポートを強く希望している。隊員は、作業療法士に対して適切なリハビリ方法を共有し、作業療法士の育成を求められている。なお、配属先では1日あたり約10件の作業療法のリハビリを行っており、患者は知的障害や発達障害、遺伝的障害を持つ子供や、がんや慢性疾患を抱える13歳までの子供である。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

配属先同僚と協力しながら、以下の活動を行う

- 小児患者の状況に応じた診断評価への助言や指導を行い、同僚と共に作業療法を実施する。
- 作業療法士に対して、作業療法に関する知識の共有および技術指導を行う。
- 小児専用の作業療法に関する勉強会等を開催し、知識・技術の定着を図る。
- 標準作業手順書やガイドラインを作成する。

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

専用のOTルーム、手足を動かせるようになるための訓練器機、玩具、歩行補助具遊具、バランスボール、アセスメント用具など

4) 配属先同僚及び活動対象者

【配属先同僚】

小児科医(女性、40代)

作業療法士1名(女性、20代、経験年数4年)

テクニシャン2名(女性、20～30代)

【活動対象者】
同僚、小児患者とその家族

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

英語

7) 選考指定言語

英語(レベル:C)

【資格条件等】

[免許]：(作業療法士)

[学歴]：(大卒) 備考：同僚の学歴水準に合わせるため

[性別]：() 備考：

[経験]：(実務経験) 5年以上 備考：同僚への助言や指導が必要なため

[参考情報]：

- ・小児を対象とした作業療法の実務経験は必須

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：(温暖冬季少雨気候) 気温：(-5～30℃位) [電気]：(安定)

[通信]：(インターネット可 電話可) [水道]：(安定)

【特記事項】

- ・現地語(ゾンカ語)については、現地訓練期間に語学研修を行う予定。